R５年度６月さくら組　ドキュメンテーション「こいのぼり」

紐通しの玩具で遊んでいた時の事、Ａ くんは魚を紐に通すと「屋根より高いこいのぼり～♪」と歌を歌い始めた。

保育者が鯉のぼりのように頭より高い所で玩具を持ち Ａ 君のイメージを共有していた。
するとこいのぼりの歌を通して歌うことができた。

Ａ君の姿をみたＢちゃん、Ｃちゃんが興味を示し、紐に魚１つを通すとＡくんと同じようにその玩具を横に振りながらこいのぼりの歌を歌いだす遊びが始まり盛り上がっていた。

☆考察☆

・先月までは近所や園でこいのぼりを見かける事が多く、紐通しをした時Ａくんはこいのぼりだと連想したことによりこの遊びが始まったのだと思う。この事から、生活の中で、身の回りのものの名前が分かり遊びに反映されたのだと思う。
・紐を通す遊びだがＡ君は自分の考えた遊びをしており、遊びの中で表現力が育っているのだと思った。
・Ｂちゃん、Ｃちゃんの姿からＡ君と同じことを共有する楽しさを味わっているのではないかと考える。